

札幌学院大学社会情報学部研究業績 (2007年)

(共著者中の*は札幌学院大学社会情報学部教員を示す)

A：著作・翻訳

- A0701 石井和平：『社会情報学——情報技術と社会の共変』学術出版会，(2007年10月)。
- A0702 石井和平：「コミュニティビジネスの基底——コミュニティ概念の視角から——」大坪正一・内田真木(編著)『地域形成の思想』アーバンプロ出版センター，pp.135-156 (2007年3月)。
- A0703 光武幸・小内純子*・湯川郁子(編著)：釧路内陸部の地域形成と観光マーケティング，創風社，pp.107-211 (2007年3月)。
- A0704 小内純子：担い手としての高齢者，日本村落社会学会編，むらの社会を研究する，農文協，pp.124-131(2007年3月)。
- A0705 小内純子：地域生活における外国人とホスト住民：2005年調査から，北海道大学大学院教育学研究科教育社会学研究室，調査と社会理論，研究報告書23巻，pp.49-66，(2007年3月)。
- A0706 村瀬洋一・高田洋*・廣瀬毅士 共編：『SPSSによる多変量解析』オーム社，2007年12月。
- A0707 高橋徹*，高田洋*，祐成保志，八田真理子：『札幌市民のくらしとテレビ2006報告書』，2007年8月。

B：雑誌

- B0701 石井和平「日本人のIRM行動——退職者移住とロングステイ・ビジネスの勃興——」『社会情報』Vol.16 No.2 札幌学院大学社会情報学部，

(2007年3月)。

- B0702 井上芳保「暴力とセックス依存を再考する」，日本アルコール関連問題学会編『日本アルコール関連問題学会雑誌』9号 75-80頁。
- B0703 井上芳保*・伊藤奈緒・北原みのり，「社会運動としてのフェミニズムを再考する——北原みのり著『フェミの嫌われ方』を読みながら」，札幌学院大学社会情報学部紀要『社会情報』17巻1号，65-90頁，(2007年12月)。
- B0704 中道仁美・小内純子*・大野晃・吉澤四郎，条件不利地域における地域開発と住民参加——スウェーデンの2地区の事例から——，日本村落社会学会，村落社会研究，第13巻第2号(通巻26号)，pp.24-36 (2007年3月)。
- B0705 Hidekatsu Koike*， Kiyoshi Akama， Chiharu Ishikawa， Nagatomo Nakamura， Shinya Watanabe， Toward a Software Development Model for Automatic Marking Software, Proc. of ACM Special Interest Group on University and College Computing Services (SIGUCCS) Fall 2007 Conference, pp.190-193, Oct 7-10, 2007.
- B0706 Yoshitaka Nishida, Kiyoshi Akama, Hidekatsu Koike*: An experimental program-generation system based on meta-computation, IEICE Technical Report, Vol.107, No.392, 31-36

- (2007.12).
- B0707 西田好孝, 赤間清, 小池英勝*: "メタ計算に基づくプログラム生成実験システム", 信学技報, Vol.107, No. 392, 31-36 (2007.12).
- B0708 斉藤たつき: マルチエージェント・シミュレータを活用した教育 — 人工社会の基礎的演習・実験 —, 情報科学, 札幌学院大学情報科学研究所紀要, No.27, pp.11-17 (2007-3).
- B0709 高橋徹「テレビとインターネットは相克するのか — デジタル・メディア時代におけるメディア利用の付置状況 —」『社会情報』Vol.16, No. 2, pp.39-49, 2007年3月.
- B0710 高橋徹, 祐成保志, 中澤秀雄「札幌市民のメディア利用とテレビ視聴態度 — 札幌市民のくらしとテレビ調査 2005」『情報科学』第27号, pp. 19-33, 札幌学院大学情報科学研究所・札幌学院大学電子計算機センター, 2007年3月.
- B0711 長田博泰: 形式概念を用いたデータ解析: 幼児発達行動の分析, 『社会情報学研究』(日本社会情報学会JSIS), 11巻2号(pp.71-81), 2007年3月.
- B0712 長田博泰: Webメニューデザインの形式的方法 — 情報アーキテクチャへの形式概念解析の応用 —, 『社会情報』(札幌学院大学), 16巻2号(pp.1-17), 2007年3月.
- B0713 Hayata, K.: Statistical prosody: rhyming pattern selection in Japanese short poetry, *Forma*, Vol.21, pp.259-273, (2006).
- B0714 C. Ciofi degli Atti, L. P. Kaptari, and H. Morita*: Hadron Propagation in Medium: the Exclusive Process A (e,e'p) B in Few-Nucleon Systems, *Nucl. Phys. A*782, 191c-198c, 2007.
- C: 講演・報告(口頭発表)**
- C0701 井上芳保「共生のためのあずましい親密圏を探る — 新しいセクシュアリティ文化の検討を通して」北海道社会学会第55回大会シンポジウム「親密圏と暴力 — ドメスティックバイオレンスと男の性的欲望をめぐる問題を糸口にして」報告, 2007年6月17日, 北海道武蔵女子短大.
- C0702 井上芳保「社会的排除とマイノリティ — 「福祉」を超えて存在する「生きづらさ」をめぐる問題群」札幌学院大学「人間論特殊講義」第6回「共に生きる知恵を探求する」2007年8月1日, 札幌学院大学.
- C0703 井上芳保「せっかちな社会の性愛の貧困を問い直す — セックス(ご)奉仕隊が切り拓いている関係性の検討を通して」日本社会学会第80回大会ポスターセッション報告, 2007年11月17日 関東学院大学.
- C0704 小内純子「スウェーデンの協同組合におけるニューウェーブの動きと地域開発運動」第101回社会情報学部研究会, 2007年3月1日.
- C0705 高田洋, 「(中級)連続変数の分析(相関・回帰分析)」, ICPSR国内利用協議会・統計セミナー, 関西大学, 2007年9月.
- C0706 高橋徹「札幌市民のメディア利用とテレビ視聴態度 — 札幌市民のくらしとテレビ調査 2005」, 2006年度札幌学院大学情報科学研究所研究発表会, 於札幌学院大学, 2007年3月13日.
- C0707 高橋徹「親密圏と暴力 — ドメスティック・バイオレンスと男の性的

- 欲望をめぐる問題群を糸口にして」北海道社会学会第55回シンポジウム(コメンテーター), 於北海道武蔵女子短期大学, 2007年6月17日.
- C0708 高橋徹「札幌市民のくらしとテレビ2004-2006 調査結果報告——視聴時間の経年変化と家族視聴の傾向を中心に」, 札幌市民のくらしとテレビ調査報告会, 於北海道文化放送, 2007年8月28日.
- C0709 高橋徹「少子高齢社会に社会情報学は何かできるか」2007年度日本社会情報学会合同研究大会(JSIS・JASI)ワークショップ(コメンテーター), 於名古屋大学, 2007年9月9日.
- C0710 高橋徹「ルーマン理論の到達点」2007年度東北社会学研究会大会シンポジウム(コメンテーター), 於東北大学, 2007年10月6日.
- C0711 Masaki Chiba (on behalf of Steering Committee of NRDF: JCPRG) Japan Nuclear Reaction Data Center (JCPRG) Progress Report to the IAEA Technical Meeting on the Network of Nuclear Reaction Data Centers 8-10 October, 2007.
- C0712 千葉正喜「授業レスポンスデータ分析の試み」第105回社会情報学研究会, 2007年12月6日.
- C0713 田中一, 中戸川孝治, 長田博泰*: 情報の複文定義2——記号論理的考察, 第12回日本社会情報学会大会, 2007年9月9日, 名古屋大学.
- C0714 長田博泰: 形式概念解析とその応用, 第104回社会情報学部研究会, 札幌学院大学, 2007年11月1日.
- C0715 早田和弥「本邦短詩型における押韻パターン選択」第102回社会情報学部研究会, 2007年6月7日.
- C0716 皆川雅章*, 石川千温, 梅田充, 石谷正: 「情報教育に関する高大連携意見交換会」実施報告, 情報科学(札幌学院大学情報科学研究所紀要), No.27, pp.45-88, 2007年3月.
- C0717 皆川雅章: 情報教育に関する高大連携に向けての取り組みと課題, 教育システム情報学会研究報告, pp.88-89, 2007年3月.
- C0718 森田彦*, C. Ciofi degli Atti, L. P. Kaptari: 高エネルギー ^3He ($e, e'p$) ^2H (pn), ^4He ($e, e'p$) ^3H 反応における終状態相互作用の研究, 日本物理学会2007年春季大会, 東京, 2007年3月.
- C0719 C. Ciofi degli Atti, L. P. Kaptari, and H. Morita*: Interpretation of recent JLab results on quasi elastic ($e, e'p$) reactions off few-nucleon systems, International Nuclear Physics Conference 2007, Tokyo, Japan, June 3-8, 2006.
- C0720 H. Morita*, and C. Ciofi degli Atti: A Two-nucleon correlation approach to the A ($e, e'p$) X processes in complex nuclei, International Workshop on Dense and Cold Nuclear Matter and Hard Exclusive Processes, Ghent, Belgium, August 20-24, 2007.
- C0721 森田彦「第12回FDフォーラム「学生が伸びる大学教育」参加報告」, 第103回学部研究会, 2007年7月5日.
- D: その他**
- D0701 井上芳保「宮崎アニメを知識社会的に読み解く——「千と千尋の神隠し」を事例として」, 2007年2月15日, 仙台東高校.
- D0702 井上芳保「宮崎アニメを知識社会的に読み解く——「千と千尋の神隠し」を事例として」, 2007年2月15日, 仙台東高校.

- し」を事例として」, 2007年3月12日, 旭川南高校.
- D0703 井上芳保「宮崎アニメを知識社会的に読み解く — 「千と千尋の神隠し」を事例として」, 2007年7月18日, 士別翔雲高校.
- D0704 井上芳保「宮崎アニメを知識社会的に読み解く — 「千と千尋の神隠し」を事例として」, 2007年12月17日, 札幌静修高校.
- D0705 高橋徹「会話の囲炉裏端はいま」『ほっかいどう青少年』2007年2月号, (財)北海道青少年育成協会, 2007年2月.